

名 誉 会 員 名 簿

定款の抜粋

(会員の種類)

第6条 この法人の会員は、次のとおりとし、正会員をもって特定非営利活動促進法(以下「法」という。)上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、賛助の意思を持つ個人又は団体
- (3) 名誉会員 この法人の目的事業の範囲において、特別の功績があり、理事会の議決を経て推薦された個人

年月日	氏名	特別の功績
令和5年5 月22日	高橋侑一 (昭和22年8月9日生)	<p>所属 特定非営利活動法人熊谷そば打ち会 上記団体は法人化前「熊谷そば打ち愛好会」として当法人の設立発起人として参画し、中核会員として当法人の事業推進、会員拡大に多大な貢献をいただきました。</p> <p>高橋氏は熊谷そば打ち愛好会会長となられた2011年から2024年まで14年間当法人理事として活躍されました。</p> <p>2016年5月には、高橋氏のリーダーシップのもと熊谷そば打ち愛好会の NPO 法人化を果たし、熊谷地区を中心として社会貢献活動をなど活発な事業推進をされる団体としての地位を確保しており、そばネットジャパンを支える団体正会員の会長としての実績を讃えるものです。</p>
令和5年5 月22日	梶川光二 (昭和18年5月5日生)	<p>所属 分桜流・彩次郎蕎麦打ち会 上記団体正会員は当法人の設立発起人であり、梶川氏は2008年5月から上記団体の役員として理事に就任し、当団体の発展に寄与されてきました。</p> <p>2020年のそばネットジャパン移行時から、執行役員として技能検定制度確立のため尽力し、特に五段の郷土そばに戸隠そば、六段のさらしなそば導入に関して中心的役割を果たし、全国に例のないそばネットジャパン独自の段位認定制度確立に貢献した実績を讃えるものです。</p>

<p>令和5年4月22日</p>	<p>野木直衛 (昭和16年10月1日生)</p>	<p>所属 さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心 平成17年(2005年)NPO 法人そばネット埼玉設立発起人であり、理事として平成18年5月まで、その後、理事定数調整のため理事を辞任し、さいたま蕎麦打ち倶楽部役員としてそばネット埼玉の事業運営に貢献をされた。 さらに、令和元年5月から理事に復帰し、特にそばネットジャパンに移行するにあたって、そばネットジャパンの事務所(さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心と共同契約)の維持に多大な貢献をされた。</p>
<p>令和5年4月22日</p>	<p>野本徳市 (昭和15年1月28日生)</p>	<p>所属 分桜流・彩次郎蕎麦打ち会 平成17年(2005年)NPO 法人そばネット埼玉設立発起人であり、さらに団体正会員の中核的存在であった分桜流・彩次郎蕎麦打ち会会長として令和元年まで14年間理事としてNPO 法人そばネット埼玉の発展に多大な貢献をされた。</p>
<p>令和5年4月22日</p>	<p>野島靖夫 (昭和17年1月21日生)</p>	<p>所属 さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心(令和3年3月退会) 平成17年(2005年)NPO 法人そばネット埼玉設立発起人であり、令和3年まで16年間理事としてそばネット埼玉及びそばネットジャパンの発展に多大な貢献をされた。 特に、システムエンジニアの経験を生かして、会員情報システム、段位認定採点システムの構築と運用においては輝かしい実績を有している。</p>